

平成19年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰「若手科学者賞」受賞
～世界で初めて直鎖型アルキルベンゼン※1の直接合成に成功～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、「遷移金属錯体触媒によるアルケン※2への芳香族※3付加反応の研究」の業績に対し、文部科学大臣表彰「若手科学者賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

「若手科学者賞」は、独創的な視点により顕著な研究業績をあげた40歳未満の若手研究者に対して、文部科学大臣より贈られる賞です。表彰の対象は科学全般における多岐の分野にわたっており、受賞者69名の大半が大学や国の研究関係者の中、一般企業からは当社を含め5名が受賞しました。

当社が開発した触媒技術は、アルケンと芳香族(ベンゼン)から直鎖型アルキルベンゼンを直接合成することに成功した、世界で初めての例であり、今後、石油化学や医薬品・化粧品等のファインケミカル分野での活用が大いに期待される画期的な技術です。また、直接合成により合成工程を簡略化し、使用エネルギーの削減を可能にする、環境に配慮した技術でもあります。昨日17日(火)に行われた表彰式では、池坊保子文部科学副大臣から、当社中央技術研究所 水素・新エネルギー研究所 水素グループの松本隆也に表彰状とメダルが授与されました。

当社グループは、経営理念として「Environmental harmony(地球環境との調和)」を掲げ、今後も、地球環境保全に寄与する触媒技術の開発に挑戦し続けることで、人々から最も支持される総合エネルギー企業を目指して参ります。

記

<表彰式の概要>

1. 受賞対象:「遷移金属錯体触媒によるアルケンへの芳香族付加反応の研究」
2. 日時:4月17日(火) 12:00~14:00
3. 場所:虎ノ門パストラル 新館1階「鳳凰の間」
4. 当社受賞者:中央技術研究所 水素・新エネルギー研究所 水素グループ 松本隆也

以上

※1 アルケンとベンゼンの化合物で、炭素同士のつながりの間に分岐を有さない(ベンゼン環を除く)。

※2 エチレン、プロピレン等、炭素間に二重結合を有する炭化水素。

※3 ベンゼン、トルエン、キシレン等、ベンゼン環を有する炭化水素。



「若手科学者賞」を受賞した松本社員